

年間授業計画様式

東京都立篠崎高等学校 令和5年度 総合的な探究の時間 年間授業計画

教 科： 総合的な探究の時間 単位数： 1 単位
対象学年組： 第3学年1組～7組）
教科担当者：（1組：奥平）（2組：高橋）（3組：三上）（4組：野木）（5組：森田）（6組：若杉）（7組：山田）
使用教科書：（ ）
使用教材：（ ）

	指導内容	総合的な探究の時間の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	・ 昨年の探究活動の振り返り	・ 昨年度の探究活動を通して学んだことを振り返り、自身が気になった課題を書き出す中で、進路活動に結びつける。	（年間を通じて） ・ 目標に照らし、十分な意欲をもって活動したかという観点に基づいて評価を行う。 ・ 生徒の自己評価や相互評価をふまえ、指導にかかわった教員の評価を集約し、総合的に評価する。	2

		指導内容	総合的な探究の時間の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月		・企業調べ	企業プロジェクトを活用し、今後、自身に取り組んでみたい問題を選択し、自分の興味のある企業を調べる。		4

		指導内容	総合的な探究の時間の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月		・探究活動の振り返りと調べた企業をまとめる	これまでの探究活動で学んだことをどのように活かして、どのような進路選択して、将来に貢献していきたいかまとめる。		4

		指導内容	総合的な探究の時間の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月					

		指導内容	総合的な探究の時間の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月					

	指導内容	総合的な探究の時間の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	・志望理由書作成 ・進路決定に向けて ・受験形態決定に向けて ・卒業後の自分について考える。 ・総合型入試に向けて ・面接練習に向けて ・自己を表現する。	・志望理由書の作成、添削（外部） ・進路決定をまとめさせる。 ・受験形態を決定させる。 ・志望理由書の書き方について学び実作する。 ・面接について学び、実践練習をする。 ・面接練習を1人最低でも2回行う。 ・上級学校に提出する志望理由書の作成をする。		3

	指導内容	総合的な探究の時間の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	・志望理由書作成 ・指定校推薦試験に向けて ・公募推薦試験に向けて	・志望理由書の作成、添削（外部） ・面接練習を受験までに最低2回は行い、希望進路の合格率を向上させる。 ・志望理由書を完成させる。		3

		指導内容	総合的な探究の時間の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月					2

	指導内容	総合的な探究の時間の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	・自己を表現する。	・「進路決定後の生き方」の作成と発表を行う。 ・自己表現活動として、「卒業文集」を作成する。		1

	指導内容	総合的な探究の時間の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	自己を表現する。	「進路決定後の生き方」の作成と発表を行う。 - 自己表現活動として、「卒業文集」を作成する。		2

		指導内容	総合的な探究の時間の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月					

		指導内容	総合的な探究の時間の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月					

徳崎高等学校令和5年度 教科 外国語 科目コミュニケーション英語Ⅲ 年間授業計画

教 科： 外国語 科 目： コミュニケーション英語Ⅲ 単位数： 4単位
対象学年組： 第3学年1組～7組
教科担当者： (1組：竹内、野村) (2組：清水佑、高橋) (3組：清水佑、竹内) (4組：竹内、高橋) (5組：野村、清水佑) (6組：高橋、竹内) (7組：野村、清水佑)
使用教科書： LANDMARK Fit English Communication III (啓林館)
使用教材： LANDMARK Fit English Communication III WORKBOOK (啓林館)、LISTENING TRIAL stage 2 (文英堂) 他

	指導内容	コミュニケーション英語Ⅲの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月				
	オリエンテーション			
	Lesson 1 Emperor Penguins	・コウテイペンギンの身体的特徴や能力、生息場所について理解する。 ・コウテイペンギンの集団行動とその理由を理解する。 ・コウテイペンギンの子育ての仕方を理解する。 ・ファーストペンギンについて理解する。 ・コウテイペンギンに関する会話を聞く。 ・コウテイペンギンの特徴について書く。 ・コウテイペンギンの特徴について会話する。	授業中の活動 ノート、ワーク提出 課題提出 小テスト 定期考査	10
5月				
	Lesson 2 Caffeine	・カフェインの日常的な使用と効果、文化の関わりを理解する。 ・カフェインによる健康被害の可能性について理解する。 ・カフェインの効果的な摂取量について理解する。 ・カフェインの利点について理解する。 ・カフェインの摂取に関する会話を聞く。 ・カフェインの摂取について書く。 ・カフェインの摂取について会話する。	授業中の活動 ノート、ワーク提出 課題提出 小テスト 定期考査	10
				1
	Lesson 3 Blood Is Blood	・当時の黒人差別の実態を理解する。 ・ドルーが発見した輸血方法について理解する。 ・黒人差別と闘うドルーの主張を理解する。 ・活動を通じてドルーが証明したことを理解する。	授業中の活動 ノート、ワーク提出 課題提出 小テスト 定期考査	10
6月		・献血に関する会話を聞く。 ・献血に対する意見を書く。 ・献血に関する意見交換をする。		
	Lesson 4 Biomimetics	・バイオミメティクスとは何か理解する。 ・新幹線に应用されたバイオミメティクスを理解する。 ・注射針に应用されたバイオミメティクスを理解する。 ・無生物によるバイオミメティクスの事例を理解する。 ・バイオミメティクスの事例に関する会話を聞く。 ・バイオミメティクスの事例について書く。 ・バイオミメティクスの事例について会話する。	授業中の活動 ノート、ワーク提出 課題提出 小テスト 定期考査	10
7月	期末考査			1

	指導内容	コミュニケーション英語Ⅲの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8月				
9月	Lesson 5 Communication without Words	・コミュニケーションの7割をボディ・ランゲージが占めることを理解する。 ・ボディ・ランゲージは国や文化によって違うことを理解する。 ・海外の人と理解し合うためにはボディ・ランゲージを学ぶことが大切であると理解する。 ・誤解を防ぐためにも自身のボディ・ランゲージを知ることが大切であると理解する。 ・コミュニケーションにおける目の役割について聞く。 ・会話中の視線のやり方について書く。 ・会話中の視線のやり方について意見交換する。	授業中の活動 ノート、ワーク提出 課題提出 小テスト 定期考査	10
	Lesson 6 Christmas Truce	・第一次世界大戦下の英・独の戦闘の様子を理解する。 ・クリスマスイブを祝う両軍の様子を理解する。 ・クリスマス期間の停戦と両軍の交流を理解する。 ・クリスマス休戦が伝えるメッセージを理解する。	授業中の活動 ノート、ワーク提出 課題提出 小テスト 定期考査	10
10月		・奇跡のような経験に関する会話を聞く。 ・奇跡のような経験について書く。 ・奇跡のような経験について会話する。		
	中間考査			1
	Lesson 7 Political Correctness	・差別や偏見のない用語の使用が推奨されていることを理解する。 ・だれにも不快感を与えない用語を使うことの難しさについて理解する。 ・行き過ぎた用語制限に潜む問題を理解する。 ・正しい用語の使い方は次の世代にかかっていることを理解する。 ・ポリティカル・コレクトネスについての意見を聞く。 ・ポリティカル・コレクトネスについての意見を書く。 ・ポリティカル・コレクトネスについて意見交換する。	授業中の活動 ノート、ワーク提出 課題提出 小テスト 定期考査	10
11月				
	Lesson 8 Global Water Crisis	・世界的な水不足が起きていることを理解する。 ・人口増加や生活水準の向上、地球温暖化が水不足の要因となっていることを理解する。 ・日本も大きく関わる輸出と水不足の関係、仮想水について理解する。 ・日本が取るべき水不足への対策について理解する。 ・節水に関する会話を聞く。 ・水を守るために何ができるか意見を書く。 ・水を守るために何ができるか意見交換をする。	授業中の活動 ノート、ワーク提出 課題提出 小テスト 定期考査	10

	指導内容	コミュニケーション英語Ⅲの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配 当 時 数
12月	期末考査			1
1月	Lesson 9 Animal Math	・動物には生来、数学的な能力が備わっていることを理解する。 ・イヌはボールまでの最短距離を計算できることが実験からわかったことを理解する。 ・霊長類は数の違いを理解していることが実験からわかったことを理解する。 ・動物は自然界で生き残るために数学を用いてきたことを理解する。 ・動物の能力に関する会話を聞く。 ・動物の能力に関して書く。 ・動物の能力に関して会話する。	授業中の活動 ノート、ワーク提出 課題提出 小テスト 定期考査	10
2月	学年末考査			1
3月				

篠崎高等学校令和5年度 教科 保健体育 科目 体育 年間授業計画

教科：保健体育 科目：体育 単位数：3単位

対象学年組：第3学年1組～7組

教科担当者：野木、赤峰、飯塚

使用教科書：（大修館書店 ステップアップ高校スポーツ2021）

使用教材：（なし）

	指導内容	体育の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配 時 数
4月	オリエンテーション 男子2単位：陸上競技 男子1単位：バドミントン 女子2単位：陸上競技 女子1単位：卓球	【男子2単位：陸上競技】 ○陸上競技に親しむ姿勢を身に付けさせる ○正しいランニングフォームを習得させる	【男子2単位：陸上競技】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な技能が身に付く（観察・実技テスト） ○記録を目指してあきらめず努力することができる。（観察・記録）	8 5 1 0 ・ 4 5
		【男子1単位：バドミントン】 ○バドミントンに親しむ姿勢を身に付けさせる ○サーブやレシーブなどの基本的な技能を身に付けさせる ○ゲームに必要なルールを理解させる	【男子1単位：バドミントン】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・技能テスト） ○ダブルスにおいて、パートナーと連携を取り、相手の動きに応じた攻防ができる（観察・記録）	
		【女子2単位：陸上競技】 ○陸上競技に親しむ姿勢を身に付けさせる ○正しいランニングフォームを習得させる	【女子2単位：陸上競技】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な技能が身に付く（観察・実技テスト） ○記録を目指してあきらめず努力することができる。（観察・記録）	
		【女子1単位：卓球】 ○卓球に親しむ姿勢を身に付けさせる ○サーブやレシーブなどの基本的な技能を身に付けさせる ○ゲームに必要なルールを理解させる	【女子1単位：卓球】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・技能テスト） ○ダブルスにおいて、パートナーと連携を取り、相手の動きに応じた攻防ができる（観察・記録）	
5月	体力テスト（男・女） 男子2単位：サッカー 男子1単位：バドミントン 女子2単位：バスケットボール 女子1単位：卓球	【男女：体力テスト】 ○各種目の記録を東京都の平均値以上を目指す ○A段階の評価がつく生徒を30名以上出す	【男女：体力テスト】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○各種目で自己ベストを残す（記録）	8 5 1 0 ・ 4 5
		【男子2単位：サッカー】 ○サッカーに親しむ姿勢を身に付けさせる ○ドリブル、シュートの基本的な技能を身に付けさせる ○仲間と協力してゲームを楽しむことができる ○チームプレーや連携プレーを生かしたゲームをさせる	【男子2単位：サッカー】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・実技テスト） ○ゲームの中で必要な役割を果たすことができる（観察・記録）	
		【男子1単位：バドミントン】 ○バドミントンに親しむ姿勢を身に付けさせる ○サーブやレシーブなどの基本的な技能を身に付けさせる ○ゲームに必要なルールを理解させる	【男子1単位：バドミントン】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・技能テスト） ○ダブルスにおいて、パートナーと連携を取り、相手の動きに応じた攻防ができる（観察・記録）	
		【女子2単位：バスケットボール】 ○バスケットボールに親しむ姿勢を身に付けさせる ○ドリブル、シュートの基本的な技能を身に付けさせる ○仲間と協力してゲームを楽しむことができる	【女子2単位：バスケットボール】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・実技テスト） ○ゲームの中で必要な役割を果たすことができる（観察・記録）	
		【女子1単位：卓球】 ○卓球に親しむ姿勢を身に付けさせる ○サーブやレシーブなどの基本的な技能を身に付けさせる ○ゲームに必要なルールを理解させる	【女子1単位：卓球】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・技能テスト） ○ダブルスにおいて、パートナーと連携を取り、相手の動きに応じた攻防ができる（観察・記録）	
6月	男子2単位：水泳・サッカー 男子1単位：バドミントン・水泳 女子2単位：水泳・バスケットボール 女子1単位：卓球・水泳	【男子2単位・1単位：水泳】 ○水に慣れさせ、水生に親しむ態度を養わせる ○バタフライ25m、メドレー75mを泳げるようにする ○ストロークやキック、息継ぎなどの基本的な技能を身に付けさせる	【男子2単位・1単位：水泳】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○毎回決められた距離を泳ぎきる（観察） ○正しい泳法を身に付け、タイムを縮める（観察・記録）	8 5 1 0 ・ 4 5
		【男子2単位：サッカー】 ○サッカーに親しむ姿勢を身に付けさせる ○ドリブル、シュートの基本的な技能を身に付けさせる ○仲間と協力してゲームを楽しむことができる ○チームプレーや連携プレーを生かしたゲームをさせる	【男子2単位：サッカー】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・実技テスト） ○ゲームの中で必要な役割を果たすことができる（観察・記録）	
		【男子1単位：バドミントン】 ○バドミントンに親しむ姿勢を身に付けさせる ○サーブやレシーブなどの基本的な技能を身に付けさせる ○ゲームに必要なルールを理解させる	【男子1単位：バドミントン】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・技能テスト） ○ダブルスにおいて、パートナーと連携を取り、相手の動きに応じた攻防ができる（観察・記録）	
		【女子2単位・1単位：水泳】 ○水に慣れさせ、水生に親しむ態度を養わせる ○バタフライ25m、メドレー75mを泳げるようにする ○ストロークやキック、息継ぎなどの基本的な技能を身に付けさせる	【女子2単位・1単位：水泳】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○毎回決められた距離を泳ぎきる（観察） ○正しい泳法を身に付け、タイムを縮める（観察・記録）	
		【女子2単位：バスケットボール】 ○バスケットボールに親しむ姿勢を身に付けさせる ○ドリブル、シュートの基本的な技能を身に付けさせる ○仲間と協力してゲームを楽しむことができる	【女子2単位：バスケットボール】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・実技テスト） ○ゲームの中で必要な役割を果たすことができる（観察・記録）	
		【女子1単位：卓球】 ○卓球に親しむ姿勢を身に付けさせる ○サーブやレシーブなどの基本的な技能を身に付けさせる ○ゲームに必要なルールを理解させる	【女子1単位：卓球】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・技能テスト） ○ダブルスにおいて、パートナーと連携を取り、相手の動きに応じた攻防ができる（観察・記録）	
7月	男子2単位：水泳・サッカー 男子1単位：バドミントン・水泳 女子2単位：水泳・バスケットボール 女子1単位：卓球・水泳	【男子2単位・1単位：水泳】 ○水に慣れさせ、水生に親しむ態度を養わせる ○バタフライ25m、メドレー75mを泳げるようにする ○ストロークやキック、息継ぎなどの基本的な技能を身に付けさせる	【男子2単位・1単位：水泳】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○毎回決められた距離を泳ぎきる（観察） ○正しい泳法を身に付け、タイムを縮める（観察・記録）	6
		【男子2単位：サッカー】 ○サッカーに親しむ姿勢を身に付けさせる ○ドリブル、シュートの基本的な技能を身に付けさせる ○仲間と協力してゲームを楽しむことができる ○チームプレーや連携プレーを生かしたゲームをさせる	【男子2単位：サッカー】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・実技テスト） ○ゲームの中で必要な役割を果たすことができる（観察・記録）	
		【男子1単位：バドミントン】 ○バドミントンに親しむ姿勢を身に付けさせる ○サーブやレシーブなどの基本的な技能を身に付けさせる ○ゲームに必要なルールを理解させる	【男子1単位：バドミントン】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・技能テスト） ○ダブルスにおいて、パートナーと連携を取り、相手の動きに応じた攻防ができる（観察・記録）	
		【女子2単位・1単位：水泳】 ○水に慣れさせ、水生に親しむ態度を養わせる ○バタフライ25m、メドレー75mを泳げるようにする ○ストロークやキック、息継ぎなどの基本的な技能を身に付けさせる	【女子2単位・1単位：水泳】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○毎回決められた距離を泳ぎきる（観察） ○正しい泳法を身に付け、タイムを縮める（観察・記録）	
		【女子2単位：バスケットボール】 ○バスケットボールに親しむ姿勢を身に付けさせる ○ドリブル、シュートの基本的な技能を身に付けさせる ○仲間と協力してゲームを楽しむことができる	【女子2単位：バスケットボール】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・実技テスト） ○ゲームの中で必要な役割を果たすことができる（観察・記録）	
		【女子1単位：卓球】 ○卓球に親しむ姿勢を身に付けさせる ○サーブやレシーブなどの基本的な技能を身に付けさせる ○ゲームに必要なルールを理解させる	【女子1単位：卓球】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・技能テスト） ○ダブルスにおいて、パートナーと連携を取り、相手の動きに応じた攻防ができる（観察・記録）	

	指導内容	体育の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8月				
9月	男子2単位：ソフトボール・水泳 男子1単位：バレーボール・水泳 女子2単位：バレーボール・水泳 女子1単位：ソフトボール・水泳	【男子2単位・1単位：水泳】 ○水に慣れさせ、水生に親しむ態度を養わせる ○バタフライ25m、メドレー75mを泳げるようにする ○ストロークやキック、息継ぎなどの基本的な技能を身に付けさせる 【男子2単位：ソフトボール】 ○ソフトボールに親しむ姿勢を身に付けさせる ○「捕る、投げる、打つ」という基本的な技能を身に付けさせる ○チームプレーや関係プレーを身に付けさせる 【男子1単位：バレーボール】 ○バレーボールに親しむ姿勢を身に付けさせる ○サーブ、レシーブの基本的な技能を身に付けさせる ○ゲームの中で三段攻撃の形を作らせる 【女子2単位・1単位：水泳】 ○水に慣れさせ、水生に親しむ態度を養わせる ○バタフライ25m、メドレー75mを泳げるようにする ○ストロークやキック、息継ぎなどの基本的な技能を身に付けさせる 【女子2単位：バレーボール】 ○バレーボールに親しむ姿勢を身に付けさせる ○サーブ、レシーブの基本的な技能を身に付けさせる ○ゲームの中で三段攻撃の形を作らせる 【女子1単位：ソフトボール】 ○ソフトボールに親しむ姿勢を身に付けさせる ○「捕る、投げる、打つ」という基本的な技能を身に付けさせる ○チームプレーや関係プレーを身に付けさせる	【男子2単位・1単位：水泳】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○毎回決められた距離を泳ぎきる（観察） ○正しい泳法を身に付け、タイムを縮める（観察・記録） 【男子2単位：ソフトボール】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な技能が身に付く（観察・実技テスト） ○ルールを理解し、ゲームに取り組む（観察・記録） 【男子1単位：バレーボール】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・実技テスト） ○ゲームの中で必要な役割を果たすことができる（観察・記録） 【女子2単位・1単位：水泳】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○毎回決められた距離を泳ぎきる（観察） ○正しい泳法を身に付け、タイムを縮める（観察・記録） 【女子2単位：バレーボール】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・実技テスト） ○ゲームの中で必要な役割を果たすことができる（観察・記録） 【女子1単位：ソフトボール】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な技能が身に付く（観察・実技テスト） ○ルールを理解し、ゲームに取り組む（観察・記録）	8 5 1 0 ・ 4 5
10月	男子2単位：ソフトボール・バスケットボール 男子1単位：バレーボール 女子2単位：バレーボール・サッカー 女子1単位：ソフトボール	【男子2単位：ソフトボール】 ○ソフトボールに親しむ姿勢を身に付けさせる ○「捕る、投げる、打つ」という基本的な技能を身に付けさせる ○チームプレーや関係プレーを身に付けさせる 【男子2単位：バスケットボール】 ○バスケットボールに親しむ姿勢を身に付けさせる ○ドリブル、シュートの基本的な技能を身に付けさせる ○仲間と協力してゲームを楽しむことが出来る 【男子1単位：バレーボール】 ○バレーボールに親しむ姿勢を身に付けさせる ○サーブ、レシーブの基本的な技能を身に付けさせる ○ゲームの中で三段攻撃の形を作らせる 【女子2単位：バレーボール】 ○バレーボールに親しむ姿勢を身に付けさせる ○サーブ、レシーブの基本的な技能を身に付けさせる ○ゲームの中で三段攻撃の形を作らせる 【女子2単位：サッカー】 ○サッカーに親しむ姿勢を身に付けさせる ○ドリブル、パス、シュートなどの基本的な技能を身に付けさせる ○ルールを理解し、みんなで協力しゲームを運営する 【女子1単位：ソフトボール】 ○ソフトボールに親しむ姿勢を身に付けさせる ○「捕る、投げる、打つ」という基本的な技能を身に付けさせる ○チームプレーや関係プレーを身に付けさせる	【男子2単位：ソフトボール】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な技能が身に付く（観察・実技テスト） ○ルールを理解し、ゲームに取り組む（観察・記録） 【男子2単位：バスケットボール】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・実技テスト） ○ゲームの中で必要な役割を果たすことができる（観察・記録） 【男子1単位：バレーボール】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・実技テスト） ○ゲームの中で必要な役割を果たすことができる（観察・記録） 【女子2単位：バレーボール】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・実技テスト） ○ゲームの中で必要な役割を果たすことができる（観察・記録） 【女子2単位：サッカー】 ○積極的に学習に取り組む（観察） ○基本的な技能が身に付く（観察・テスト） ○審判法を身に付けゲームを運営する（観察・記録） 【女子1単位：ソフトボール】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な技能が身に付く（観察・実技テスト） ○ルールを理解し、ゲームに取り組む（観察・記録）	8 5 1 0 ・ 4 5
11月	男子2単位：バスケットボール 男子1単位：バレーボール 女子2単位：サッカー 女子1単位：ソフトボール	【男子2単位：バスケットボール】 ○バスケットボールに親しむ姿勢を身に付けさせる ○ドリブル、シュートの基本的な技能を身に付けさせる ○仲間と協力してゲームを楽しむことが出来る 【男子1単位：バレーボール】 ○バレーボールに親しむ姿勢を身に付けさせる ○サーブ、レシーブの基本的な技能を身に付けさせる ○ゲームの中で三段攻撃の形を作らせる 【女子2単位：サッカー】 ○サッカーに親しむ姿勢を身に付けさせる ○ドリブル、パス、シュートなどの基本的な技能を身に付けさせる ○ルールを理解し、みんなで協力しゲームを運営する 【女子1単位：ソフトボール】 ○ソフトボールに親しむ姿勢を身に付けさせる ○「捕る、投げる、打つ」という基本的な技能を身に付けさせる ○チームプレーや関係プレーを身に付けさせる	【男子2単位：バスケットボール】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・実技テスト） ○ゲームの中で必要な役割を果たすことができる（観察・記録） 【男子1単位：バレーボール】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・実技テスト） ○ゲームの中で必要な役割を果たすことができる（観察・記録） 【女子2単位：サッカー】 ○積極的に学習に取り組む（観察） ○基本的な技能が身に付く（観察・テスト） ○審判法を身に付けゲームを運営する（観察・記録） 【女子1単位：ソフトボール】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な技能が身に付く（観察・実技テスト） ○ルールを理解し、ゲームに取り組む（観察・記録）	8 5 1 0 ・ 4 5

	指導内容	体育の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 2 月	男子：体育理論 女子：体育理論	【男子：体育理論】 ○豊かなスポーツライフの設計 生涯スポーツの見方・考え方、スポーツ科学のすすめ、スポーツにかかわる職業、ライフスタイルに応じたスポーツ、身のまわりの人のスポーツライフ、マイスポーツライフの設計、日本のスポーツ振興、スポーツと環境	【男子：体育理論】 ○主体的に学習に取り組む（観察・ワークシート） ○体の動きや体力について理解する（ワークシート・テスト） 【女子：体づくり運動】 ○相手と協力して活動に取り組む（観察）	6
		【女子：体育理論】 ○豊かなスポーツライフの設計 生涯スポーツの見方・考え方、スポーツ科学のすすめ、スポーツにかかわる職業、ライフスタイルに応じたスポーツ、身のまわりの人のスポーツライフ、マイスポーツライフの設計、日本のスポーツ振興、スポーツと環境	【女子：体育理論】 ○主体的に学習に取り組む（観察・ワークシート） ○体の動きや体力について理解する（ワークシート・テスト） 【女子：体づくり運動】 ○相手と協力して活動に取り組む（観察）	
1 月	男子2単位：サッカー 男子1単位：ニュースポーツ 女子2単位：バスケットボール 女子1単位：ニュースポーツ	【男子2単位：サッカー】 ○サッカーに親しむ姿勢を身に付けさせる ○ドリブル、シュートの基本的な技能を身に付けさせる ○仲間と協力してゲームを楽しむことが出来る ○チームプレーや連携プレーを生かしたゲームをさせる	【男子2単位：サッカー】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・実技テスト） ○ゲームの中で必要な役割を果たすことができる（観察・記録）	6 ～ 7
		【男子1単位：アルティメット】 ○フリスビーに親しむ態度を身に付けさせる ○とる、投げるの基本的な技能を身に付けさせる ○ルールを理解し、みんなで協力してゲームを運営する	【男子1単位：アルティメット】 ○積極的に学習に取り組む（観察） ○基本的な技能が身に付く（観察・テスト） ○仲間と協力してゲームを運営できる（観察・記録）	
		【女子2単位：バスケットボール】 ○バスケットボールに親しむ姿勢を身に付けさせる ○ドリブル、シュートの基本的な技能を身に付けさせる ○仲間と協力してゲームを楽しむことが出来る	【女子2単位：バスケットボール】 ○主体的に活動に取り組む（観察） ○基本的な運動技能が身に付く（観察・実技テスト） ○ゲームの中で必要な役割を果たすことができる（観察・記録）	
		【女子1単位：競技ドッジボール】 ○ドッジボールに親しむ姿勢を身に付けさせる ○とる、投げるの基本的な技能を身に付けさせる ○正式なルールを理解し、みんなで協力してゲームを運営する	【女子1単位：競技ドッジボール】 ○積極的に学習に取り組む（観察） ○基本的な技能が身に付く（観察・テスト） ○仲間と協力してゲームを運営できる（観察・記録）	
2 月				
3 月				

年間授業計画様式

植崎高等学校 令和5年度 教科 国語科 科目 現代文B 年間授業計画

教科 科目 国語 科目 現代文B 単位数 3単位
対象学年級 第3学年(1組～4組)
教科指導書 (1～3組: 正上) (4～7組: 森田)
～

授業内容		科目 現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	評価 回数
4 月	『純粋夢』(芥川龍之介)	登場人物の人物像や心情の変化について、その言動や情景描写等を正確に読み取り、理解する。	観察(得意・授業中の様子)、 ノート、質疑、提出課題、小テスト、定期考査	12
	中間考査	主人公の心情の推移について、作品の展開に照らして理解する。 主人公の心情変遷の経緯について、考えをまとめる。	観察(得意・授業中の様子)、 ノート、質疑、提出課題、小テスト、定期考査	8
5 月	『現代日本の開花』(夏目漱石)	抽象的な事柄を具した評語を読み、自分の考えを深める。 対比や言い換えなどの関係や修辞の構成をたらし、それらの働きや関係について理解することができる。 構成や展開の仕方などについて、書き手の考えなどの主要な内容とその他を区別し、筋道を整理することができる。		3
	『現代日本の開花』(夏目漱石)	構成や展開の仕方などについて、書き手の考えなどの主要な内容とその他を区別し、筋道を整理することができる。	観察(得意・授業中の様子)、 ノート、質疑、提出課題、小テスト、定期考査	10
7 月	期末考査			1
	村松『小説文の書き方』	通読や社会問題などの目的に応じた方法を考え、事典、辞典、書籍やウェブページで正確な情報を収集することができる。 収集した情報や経験のツラムなどを正確に理解することができる。	観察(得意・授業中の様子)、 読解課題、発表作品	1
8 月	夏休み			
9 月	『開花』(森鴎外)	登場人物の人物像や心情の変化について、その言動や情景描写等を正確に読み取り、理解する。 道草書や大団線の書式の扱いについて理解する。 道草/開花の特色を話し、道草/開花の書き方について考える。 地味な言葉や俗語調の登場内容を理解して、事象の考えを読み取る。 文化の前後が『近代性』の問題について自筆者の考えを読み取る。	観察(得意・授業中の様子)、 ノート、質疑、提出課題、小テスト、定期考査	12
	中間考査	小説文で書かれた小説を読み、そこに書かれた内容を理解して味わう。 登場人物の人物像を読み取る。 主人公の心情の推移について、作品の展開に照らして理解する。 主人公の生き残り時代と主人公の生き残りとの関係を考える。 主人公の心情変遷の経緯について、考えをまとめる。	観察(得意・授業中の様子)、 ノート、質疑、提出課題、小テスト、定期考査	1
10 月	『開花』(森鴎外)	小説文で書かれた小説を読み、そこに書かれた内容を理解して味わう。 登場人物の人物像を読み取る。 主人公の心情の推移について、作品の展開に照らして理解する。 主人公の生き残り時代と主人公の生き残りとの関係を考える。 主人公の心情変遷の経緯について、考えをまとめる。		8
	『開花』(森鴎外)	小説文で書かれた小説を読み、そこに書かれた内容を理解して味わう。 登場人物の人物像を読み取る。 主人公の心情の推移について、作品の展開に照らして理解する。 主人公の生き残り時代と主人公の生き残りとの関係を考える。 主人公の心情変遷の経緯について、考えをまとめる。	観察(得意・授業中の様子)、 ノート、質疑、提出課題、小テスト、定期考査	8
11 月				
12 月	期末考査			1
	『開花』(森鴎外)	登場人物の人物像や心情の変化について、その言動や情景描写等を正確に読み取り、理解する。	観察(得意・授業中の様子)、 読解課題、発表作品	1

指導内容		科目 現代文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	評価 回数
1 月	冬会休業			
	【解説】(概ね基本型) ・主人公の心身の発育について、作品の展開に沿って確認する。 主人公の心理変遷の特色について、考えをまとめる。	観察(発言・授業中の様子) / ノート、課題、提出課題、小テスト、定期考査	10	
2 月	早稲草考査		定期考査	1
3 月				

東京都立練馬高等学校 令和5年度 教科家庭 科目家庭総合 年間授業計画

教科： 家庭 科 目： 家庭総合 単位数： 2単位

対象学年組： 第3学年1組～7組

教科担当番： (1組：奥平・石井) (2組：：奥平・石井) (3組：：奥平・石井) (4組：：奥平・石井) (5組：：奥平・石井) (6組：：奥平・

使用教科書： (新家庭総合 主体的に人生をつくる 大修館書店)

使用教材： (2021 最新 生活ハンドブック 資料&成分表 第一学習社)

	指導内容	科目○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配 時 数
4 月	第1章 人の一生と青年期の課題をみつめよう自分の生活をもみつめよう [1]人の一生と生涯発達 (1) 自分らしさって何だろう (2) 人のライフステージと発達課題	・自分の生活と自分自身についてみつめ、自己理解を深める。 ・ライフコースの多様性とライフコースの影響を育える要因を知り、自分自身のライフコースの個性を持つ。 ・個人の発達段階の特徴と発達課題を知り、青年期の発達課題を達成するための生き方について考える。 ・家族のライフステージの特徴と生活課題を知り、現在および将来の生活への展望を持つ。	・人の一生を生涯発達の立場でとらえ、各ライフステージの特徴と課題、青年期の課題について考えようとしている(ワークシート・発表)	2
	[2]青年期の課題と自立 (1) 青年期を生きるあなたの課題 (2) 自立の達成をめざそう	・個人の発達段階の特徴と発達課題を知り、青年期の発達課題を達成するための生きかたを考える。 ・青年期は、自立した生活が始めるように、また、自己実現に向けて生きていくための準備をする時期であることを理解する。	・職業労働や家事労働の意義や特徴、現状と課題について理解している(ワークシート・発表) ・ライフスタイルや生活に関わる価値観の多様化について理解している(ワークシート・発表)	2
	[3]主体的に生きるための意思決定 (1) 人生は意思決定を重ねてつくられる (2) ライフスタイルについて考えよう	・ライフスタイルの選択の意義を知り、生活設計を立てる。	・自分らしいライフスタイルや生活に関わる価値観、生活時間のあり方などをふまえて、将来の生活設計について考えようとしている(ワークシート)	1
5 月	第2章 家族・家庭と社会について考えよう [1]現代の家族・家庭 (1) 家族とは何だろうか (2) 家族の人間関係と家族間に起こる問題 (3) 家庭の役割と家事労働、職業労働	・現代の家族の特徴について理解し、家族と社会との関わりについて関心を持つ。 ・家族関係のあり方について事例・演習を通じて考える。 ・家庭が家族個人に果たしている機能と社会に果たしている機能を理解する。 ・家庭の機能が家族員それぞれの協力によって成り立っていることを認識し、自らの家庭での役割を考える。	・現代の家族のあり方・家庭の機能について理解している(ワークシート) ・家族に関する法律を理解し、自らの家庭での役割を考える。(ワークシート)	2
	[2]家族・家庭に関する法律 (1) 家族・家庭に関する制度―民法― (2) 家族・家庭に関する法律の動向	・家族・家庭に関する法律を理解し、制度としての家族について考える。	・家族・家庭に関する法律に関心をもち、社会制度としての家庭について考えを深め、まとめたり、発表したりしている。(発表・ワークシート)	2
	[3]これからの家庭・社会 (1) 家庭生活と福祉	・ノーマライゼーションの考え方にもといた福祉のあり方やボランティア活動に関心を持つ。 ・家庭生活を支える社会保障制度や社会福祉、地域社会の役割を理解する。	・社会保障制度の趣旨と概要、社会福祉や地域社会の役割、福祉サービス等について理解を深めようとしている(グループディスカッション・ワークシート) ・社会保障制度の趣旨と概要、社会福祉や地域社会の役割、福祉サービス等について理解を深めようとしている(グループディスカッション・ワークシート)	1
6 月	第3章 子どもと子育てについて知ろう [1]子どもの誕生 (1) 子どもが生まれるということ	・人の命がこの世に誕生するまでの過程を知る。 ・子どもの誕生と母体の健康という生命の尊厳にふれることにより、自らの原点をみつめなおすことができる。	・母体の健康管理や生命の尊厳に関する課題について、青年期の過ごし方と関わりを比べて考えることができたか(ワークシート)	2
	[2]子どもの誕生 (1) 体の成長・発達 (2) 心の成長・発達	・人間は成長していく存在であることを知る。 ・新生児期・乳児期、幼児期から小学校低学年までの心身の発達を細かく知るとともに、発達はそれらの総合的なものであることを理解する。	・子どもの心身の発達とその特徴を子どもが育つ環境と関わりながら考えようとしたか(発表・ワークシート)	2
	[3]子どもの生活と保育 (1) 子どもと生活とおとなのかかわり (2) 子どもと遊びとおとなのかかわり (3) 子どもと健康・安全とおとなのかかわり	・子どもにとって生活習慣を身につけることの重要性を知り、家族の果たす役割を理解する。 ・子どもの発達を促し、子どもと楽しく過ごすためのかわりかたを知る。 ・遊びの意義を理解し、児童文化に関心をもつ。 ・子どもの健康と安全について、基本的な理解を得る。	・子どもの成長・発達の適切な援助方法について考えようとしている。(発表・ワークシート)	2
	[4]子育てと子どもが育つ環境 (1) 親になるということ (2) 子どもにとっての親の役割 (3) 社会のおとなにも子どもを育てる (4) 子どもの人権と福祉	・子どもは人間形成のために必要な親の役割と責任を学ぶ。 ・子どもが行動の背後にあるものを理解し、そのかわりかたを知る。 ・子育て支援のニーズとその社会的重要性を理解する。	・乳児期の「愛着」の形成や子どもの人格形成にかかわる親の役割について考えようとしている。(ワークシート・発表)	1
7 月	第4章 高齢者の生活と福祉について考えよう [1]高齢期の生活と課題 (1) 高齢期に生じる生活の変化と課題 (2) 高齢期に生じる心身の変化と課題	・高齢者の心身の特徴を知り、高齢期の生活を充実させるための個人的・社会的方策を考える。 ・高齢者の生活課題を把握する。 ・家族のなかで、介護について話し合うことの重要性を知る。	・高齢者の心身の特徴の一般的な変化と個人差に気づき、高齢者の生活の現状と課題について具体的な考えを育める。まとめたり、発表したりしている。(ワークシート・発表)	2
	[3]高齢期の生活を支える高齢者福祉 (1) 高齢者福祉の理念	・高齢者福祉の考えかたについて理解し、高齢者にとって豊かな生活とは何か、生活の質の向上と自己決定権の保障という視点から考える。 ・高齢者の自立を支援するための社会保障、社会福祉制度について知る。	・高齢社会の現状や課題、高齢者の自立生活支援はどうかあればよいのかなどについて考えようとしている。(ワークシート・発表)	2

指導内容	科目○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8月			
【第8章 健康で快適な衣生活をつくらう】 [1] 衣生活をつまみよう [2] 着こごちのいい洋服 [3] 衣生活の計画と管理	①被服材料の種類、性能、性能向上のための各種加工法を知る ②既製衣料品の購入、洗濯・保管を適切に行うための繊維製品取り扱い表示や品質表示を理解する ③選択の目的と方法、衣類の種類と働き、漂白・しみ抜き、仕上げを理解する ④被服着用による健康被害や事故について知識を深める	○被服材料に応じた洗濯や適切な衣生活の管理について関心を持っている。（発表・ワークシート）	4
9月	【第8章 健康で快適な衣生活をつくらう】 [4] 被服製作の基本 （1）つくる技術が衣生活にもたらすもの （2）被服製作の基本的な知識・技術	①被服を手作りするところの楽しさや意義を考える ②被服の形と構成の関係を理解する ○用途や着目目的に合った被服材料の選択や被服材料に応じた裁断、仕上げ、保管等ができる。（実習・ワークシート）	2
10月	【5】被服実習	①被服をこころよく着るために適度なゆとりが知られていることを知る ②採寸、型紙、縫い代、縫い方等、被服をつくる基本的なことを知る ③被服製作の工程と留意点を理解し、日常生活に役立つ縫製に関する基本的な知識と手法を理解する	6
11月	【5】被服実習	①被服をこころよく着るために適度なゆとりが知られていることを知る ②採寸、型紙、縫い代、縫い方等、被服をつくる基本的なことを知る ③被服製作の工程と留意点を理解し、日常生活に役立つ縫製に関する基本的な知識と手法を理解する	6
12月	第9章 安全で快適な住生活をつくらう [1] 住生活の成り立ち （1）なぜ住まうのか （2）住生活の成り立ちと住文化 （3）ライフスタイルと住まいの関係 ・住まいの役割や重要性を理解する。 ・気候風土により、住まいが地域によって異なる特徴をもって発展してきたことを理解する。 ・住まいや住生活の変化とその要因を知ることを通して、現代の住まいや住生活について考える。 ・住まいや住生活の現状を知り、改善のための課題について考える。	○被服構成や縫製技術の特徴に関心を持ち、被服製作に取り組んでいる。（基礎縫いシート・ワークシート） ○住生活の文化に関心をもち、住まいの機能、人間と住まいとのかかわりについて考えようとしている。（ワークシート・発表） ・気候風土に合わせ、材質や構造の工夫をすることや快適な空間を創造できることを理解している。（ワークシート・発表）	6

	指導内容	科目○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配 時 数
1 月	(2)家族の生活と住空間 (1) 住空間を計画する要素 (2) あなたの家族の生活に合った住空間の計画	・ライフスタイルやライフステージによって住空間に対する家族の要求が異なることを理解し、住まいへの要求に合った住まいのありかたを考える。 ・生活行為と住空間とのかわりや、住空間の違いによって住まいの居住性が異なることを理解する ・住まいの平面図の基礎的知識を学び、要求に合った住まいであるかを平面図から読み取り、住空間づくりができるようになる。	・家族構成、ライフステージ、生活にかかわる価値観などに応じた住空間の計画について検討しようとしている。 〔開取り作成・発表〕 ・生活行為と住空間とのかわり、動作に必要な広さ、家具の配置や動線などについて理解している。〔開取り作成・発表〕	6
2 月				
3 月				

[illegible]

篠崎高等学校令和5年度 教科 地理歴史 科目 世界史B 年間授業計画

教科：地理歴史 科目：世界史B 単位数：3単位
対象学年組：第3学年1組～7組
教科担当者：（1・2・6組：服部）（3・4・5・7組：山下）
使用教科書：（帝国書院『新詳世界史B』）
使用教材：（浜島書店『ニューステージ 世界史詳覧』）

	指導内容	科目世界史Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	世界史を学ぶにあたって	講座の目標、世界史を学ぶ意義、年数の数え方と時代区分など、世界史を学ぶ上での基礎項目を理解する。	関心・意欲・態度 思考・判断 観察・ワークシート・ノート	2
	人類の出現	人類の進化の過程を概観し、人類史における農耕・牧畜の開始の意義を考察し、自然環境と地域世界の形成との関わりを理解する。	関心・意欲・態度 思考・判断 観察・ワークシート・ノート	1
	オリエント世界と地中海世界の形成	オリエント世界と地中海世界の特徴を気候・地形などと関連させてとらえるとともに、それが統合されて、西アジアとヨーロッパの原型がつくられていく様相を、アフリカを含めて歴史的・地域的にとらえる。	関心・意欲・態度 思考・判断 観察・ワークシート・ノート	4
5月	オリエント世界と地中海世界の形成（つづき）	オリエント世界と地中海世界の特徴を気候・地形などと関連させてとらえるとともに、それが統合されて、西アジアとヨーロッパの原型がつくられていく様相を、アフリカを含めて歴史的・地域的にとらえる。	関心・意欲・態度 思考・判断 観察・ワークシート・ノート	3
	南アジア・東南アジア世界の形成	海洋と山脈に囲まれ、独自の文明世界を形成した南アジア世界の特徴と、水上交通網の発達により商業と人の移動が活発で、外に開かれた流動性の高い独特な社会が形成された東南アジア世界の特徴を理解する。	関心・意欲・態度 思考・判断 観察・ワークシート・ノート	2
	東アジア世界と中央ユーラシア世界の形成と展開	中国を中心とする東アジア世界について、その歴史上に展開した社会と文化の特徴とその拡大について理解させる。内陸アジア世界の特徴と諸民族の活動による文化の交流について理解する。	関心・意欲・態度 思考・判断 観察・ワークシート・ノート	4
6月	東アジア世界の変動と再編	遊牧民の活動の活発化と中国の分裂時代が重なり、大きく変容した東アジア世界の状況を総合的にとらえる。	関心・意欲・態度 思考・判断 観察・ワークシート・ノート	4
	イスラーム世界の形成と拡大	交易を重視し都市を背景に生まれたイスラームが、アジア・アフリカの各地に広がり新しい文明を築く様相を把握する。	関心・意欲・態度 思考・判断 観察・ワークシート・ノート	4
	ヨーロッパ世界の形成	ヨーロッパ世界が、ローマ=カトリック圏とギリシア正教圏に分かれながらも、ローマ帝国の伝統とキリスト教によって独自の世界を形成していったことを把握する。	関心・意欲・態度 思考・判断 観察・ワークシート・ノート	4
7月	ユーラシア大帝国の出現	モンゴル帝国は従来から内陸交易で結ばれていたユーラシア大陸の農耕・牧畜両世界を統合したものであり、世界の一体化の過程において一大画期となったことを把握する。	関心・意欲・態度 思考・判断 観察・ワークシート・ノート	2

	指導内容	科目世界史Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8月				
9月	アジア諸地域の栄華と成熟	モンゴル帝国の後継国家としての明・清、またオスマン帝国などのイスラーム諸王朝が、強大かつ柔軟な統治体制をつくりあげ、独自の文明を発展させたことを理解する。	関心・意欲・態度 思考・判断 観察・ワークシート・ノート	5
	大規模な分業体制の成立とヨーロッパにおける主権国家体制の成立	「大航海」により、西欧を中核とする近代世界システムが形成され始めたこと、および西欧内部でもルネサンスと宗教改革が起こり、主権国家体制の形成につながっていったことを理解する。	関心・意欲・態度 思考・判断 観察・ワークシート・ノート	7
10月	工業文明と国民国家の誕生	イギリスで始まった農業社会から工業社会への移行（工業化、産業革命）について理解する。アメリカ独立・フランス革命に始まり、ラテンアメリカにも波及した国民国家の形成の動きについて理解する。	関心・意欲・態度 思考・判断 観察・ワークシート・ノート	5
	イギリスの覇権と欧米の国民国家建設	覇権国家となったイギリスでは、自由主義思想が主潮になったこと、イタリア・ドイツを中心に国民国家形成の動きが広がりを見せたことを理解する。ロシアやアメリカ合衆国でも国民国家として体制が整えられていったことを理解する。	関心・意欲・態度 思考・判断 観察・ワークシート・ノート	5
11月	世界の一体化の進展とアジアの変容	ヨーロッパ諸国の世界進出の結果、イスラーム世界が劣勢となり、南アジア・東南アジアは植民地化され、東アジアも圧力を受けた状況を理解する。日本の近代化が東アジアにおける国際関係に大きな変化をもたらしたことを理解する。	関心・意欲・態度 思考・判断 観察・ワークシート・ノート	4
	世界の一体化の完成とその影響	世界の一体化が完成していく状況を、産業・社会の変容とともに理解し、ヨーロッパ各国の動向とアフリカ・オセアニアの分割、アジアにおける体制の変革を総合的に考察する。	関心・意欲・態度 思考・判断 観察・ワークシート・ノート	4
	世界大戦の時代	総力戦として行われた二つの世界大戦の原因と影響を把握し、その惨禍を理解する。戦中・戦間期を通して、世界的に社会変革が起こったことを学び、20世紀前半の変動を全体として考察する。	関心・意欲・態度 思考・判断 観察・ワークシート・ノート	5

	指導内容	科目世界史Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	世界大戦の時代（つづき）	総力戦として行われた二つの世界大戦の原因と影響を把握し、その惨禍を理解する。戦中・戦間期を通して、世界的に社会変革が起こったことを学び、20世紀前半の変動を全体として考察する。	関心・意欲・態度 思考・判断 観察・ワークシート・ノート	4
1 月	東西冷戦から多極的国际社会へ	アメリカの覇権、冷戦の展開、米ソ二極時代の終焉といった一連の流れとともに、地域紛争、西欧と日本の台頭にともなうアメリカの覇権の動揺、社会主義陣営の分裂と経済の低迷、アジア各地域の動向について考察する。	関心・意欲・態度 思考・判断 観察・ワークシート・ノート	5
	相互依存を深める世界	冷戦後の世界について政治・経済・文化・宗教などの全体像を学習し、20世紀末から21世紀にかけて新たな世界秩序が模索されていることを理解する。グローバル化とその問題点を考察する。	関心・意欲・態度 思考・判断 観察・ワークシート・ノート	3